

## 平成24年度教育研究活動報告書

氏 名	高垣 俊之	所 属	日本文学科
学 位	Ph.D	職 位	教授
専門分野	応用言語学・英語教育		
I 教育活動			
本年度担当科目			
学 部	「応用英語1」、「応用英語2」、「上級英語1」、「上級英語2」、 「海外語学実践」		
大学院	「語学実践特論」		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
（1）The revision process of L1 and L2 by bilingual Japanese writers（平成11年5月）UMI.			
（2）『カナダの継承語教育：多文化・多言語主義をめざして』（平成17年5月）共訳、明石書店			
（3）韓国応用言語学会(平成21年12月) Chung-Ang University、特別講演、English education policy in Japan and French education policy in Canada			
本年度を含む過去5年間の研究業績			
（1）Teaching English as an international language and senior high school English textbooks in Japan（平成20年6月）『アジア英語研究』（日本アジア英語学会紀要）第10号 単著			
（2）地域の国際化と英語の話し方に関する一考察（平成20年12月）『尾道大学日本文学論叢』第4号 単著			

<p>(3) 『多文化社会日本の道しるべ』 (平成22年2月) 共著 東京：南雲堂</p>	
<p>(4) 日本とカナダの行動計画に関する比較と考察 (平成22年3月) 『大学英語教育学会中国・四国支部紀要』第7号 単著</p>	
<p>(5) English education policy in Japan and core French education policy in Canada for primary education: Comparing the Japanese Action Plan with Canadian Action Plan and Plan 2013 (平成23年12月) 『尾道大学日本文学論叢』第7号 単著</p>	
<p>(6) 短期語学留学と英語習得：オーバービュー (平成25年3月) 『大学英語教育学会中国・四国支部紀要』第10号 単著</p>	
<p>現在の研究テーマ (3つまで)</p>	
<p>(1) バイリンガリズム</p>	
<p>(2) マイノリティのための言語支援</p>	
<p>(3) カナダの言語教育政策</p>	
<p>研究テーマの進捗状況</p>	<p>(1) 草稿を執筆中。 (2) 今年度、学会で発表した。 (3) データを収集、整理中。</p>
<p>学会、所属団体における活動</p>	
<p>所属学会・所属団体 役職等</p>	
<p>大学英語教育学会 (中四国支部研究企画委員)、全国語学教育学会 (編集委員)、日本アジア英語学会、日本小学校英語教育学会、日本カナダ学会、The Reading Matrix (編集委員)、Asian EFL Journal (査読委員)、The PASSA Journal (査読委員、タイ・チュラロンコン大学)、Thai TESOL (査読委員)</p>	